

アカスジカメムシ

Graphosoma rubrolineatum Westwood

種名



分類	カメムシ目カメムシ科
形態的な特徴	体長 9～12 mm。黒色に赤色の縦縞があるが、幅や濃淡に変異が多い。
分布	北海道、本州、四国、九州、南西諸島に分布する。
繁殖行動	成虫は 6～11 月に出現。 が の上の上のっているのがよくみられる。
生息場所	ヤブジラミ、シシウドなどセリ科植物の花や種子上にみられ、多数が群がっている。ニンジンの種子を加害することがある。
食性	
生息環境への配慮事項	
その他	
引用文献：改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 チョウ・バッタ・トンボなどを改変	